

2021年4月21日、関西支社会議室において「申」第29号について、会社は団体交渉の開催を拒否し、会社側幹事から口頭による回答がありました。

以下、「J R 新大阪駅沿線の地下掘削工事」に関する組合の申し入れと会社回答。

昨秋から、J R 新大阪駅の引上げ線近くの博多方山側（大阪市西宮原2丁目2）にある民間有料駐車場と、J R 新大阪駅の山側・東口出口付近（大阪市東淀川区西淡路1丁目3）にある「コロナホテル」西側の会社敷地内において地下の掘削工事が開始されている。

工事現場には「地質調査」を知らせる看板があり、単なる地面の改修工事ではないことは明らかである。

以前、会社は、鳥飼車両所基地内にあるわずかな茨木市域の土地を強引に掘削し、井戸掘削工事を行なった。摂津市との公害防止環境保全協定を踏みにじり、沿線住民に不安を与え、訴訟にまで及んだことは記憶に新しい。

報道によれば、先行開業の東京～名古屋間のリニア建設工事も、静岡県内でストップしていると聞いている。該当する多くの行政（県・市・町）にも、計画性のある真摯な説明を行っていないとも聞く。

仮に、今回の工事がリニア建設の為の地質調査で有れば、直ちに中止すべきであることを先に述べておく。以下、申し入れをするので、早急に団体交渉を開催すること。

1. J R 新大阪駅の引上げ線近くの博多方山側にある民間有料駐車場と、J R 新大阪駅の東京方山側にある会社敷地内における掘削作業は、会社が進めている工事であるのか明らかにすること。

【会社回答】いずれも当社が発注した作業である。

2. この工事の目的を明らかにすること。

【会社回答】地質調査を実施している。

3. 新大阪駅地区でも、鳥飼車両所基地内と同等の井戸掘削を実施するのか明らかにすること。

【会社回答】本作業は井戸掘削ではない。

4. この工事期間を明らかにすること。

【会社回答】東京方山側にある会社敷地内については、すでに完了している。博多方山側にある民間有料駐車場については、今年6月頃までを予定している。

5. この工事は、「2037年に東京～新大阪間のリニア全線の開通」との関連があるのか明らかにすること。

【会社回答】当社が発注した作業である。詳細を明らかにする考えはない。

**井戸掘削ではない。地質調査である。しかし、詳細は明らかにしない。隠す必要はないと思うが、詳細を明らかにすると何か不都合でもあるのか？！**